

手箱越え

四国山地の主稜が岩黒山で二手に分かれ、その南へ折れた一方の土予国境の最初の高みに筒上山(1859)と手箱山(1806)がある。(四国の山脈)その鞍部、矢筈の部分にあたるのが手箱越え(1720)。高知県内の峠では最高所に位置づけられる。(土佐の峠風土記)仁淀川(旧池川)安居より、安居りに沿ってさかのぼる。山岳信仰の大滝神社より筒上山石鎚山へとつづく山岳信仰の祈りの道であり、長い時を刻んで来た古い道である。

↑土小屋ハ
カシの良石鎚山が
見えてくる。

四国で唯一の森林生態系
保護地域(コアエリア)

鞍部

さぞぎるもののない筒上山からの
眺めは最高に美しく、
そして神々しく広がっている。

名野川ハ

名野川越分岐

深いアサの森林

ブナとササの美しい
手つかずの原生林

大分水嶺

高知と愛媛の県境尾根は
吉野川と仁淀川最上流の
面河川の分水嶺になる。
大河の最初の一帯は笹や
草につく朝露のひとしずくから
はじまる。

行者様
霊峰筒上山

キレゲショウマ
群生地
8月花頃

手箱越え

2013.8.16 本川大滝より登り下
時に安居から登ってこられた方の
西本義之助と手箱越えで遭遇。
一分でも遅くしていたらお会いしな
かった。奇跡のようなお会いであ
った。

360°四方が開けて
文句なしの展望。
美しいササ原が広がる。

権現様

四国の山の魅力も
もっとも感じられる山域。

寺川郷談などに
よると、その昔、こゝには
躰骨骨王権現が
(つづみあう)
祭られていたと伝わり、
この山が躰骨骨王
とモロ予はれていた
らしい。また、

筒上山
1.859m

大山神社

山頂十三社

手箱の門

大山寺宗賞心寺 巨大な石垣の
大道場

鎖場

特徴ある山の形なので
仁淀川河口から見える
ことがある。

手箱越え
巨大な石門
標高1720m
県内最高所の峠

ササ原のなだらかな尾根
美しいワカバ林

特徴ある山の形なので
仁淀川河口から
見えることがある。

筒上山を「手箱山」として、
山岳修験の霊山、
神秘の山である。

天然林

人工林

シカの角は絶対に
フクンしてはいけない。
高いミクロの虫は
腹をくわれる。危険

常にペアで語られる両山であるが、
山の個性は全く異なる。
筒上山は豪快な男性的な
山容で盛り上がる。
手箱山はあくまで優しくなだ
らかな流れるような山容を
見せる。

深い安居の
渓谷を見おろす
絶景

テバコモジザサ
高山植物も豊富。
2016.8.14 奈良県よ
り来た名とさんという
植物に詳しい人と一緒
になり教えてもらった。

吉野川と
安居川の
分水嶺

県境を除くと高知県
最高峰となる。

手箱山
1806m

仁淀ブルーの
源流となる
安居渓谷の谷。

山岳信仰の道
古道

鹿侵入禁止

鎖場
手箱越えより筒上山頂へは岩場の
鎖場を上る。
この鎖は佐川町黒岩の楠瀬
金蔵に打たせたもので、土佐の
先達七十五人によってかけられた
ものである。
筒上山は古来、石鎚、剣と並ぶ
「岩溜三丈権現」と称せられた
霊山でもある。

山川草木悉く有仙は
いさよ命がうながし
いる自然の中に一人で
身を置く。
ああ、自分は一人で
ないんだなあ。
山を信仰する行者の
気持ちかなんとか身
かわる気がする。

人間の自然な姿は
歩くこと。
歩くことは人間を
振り出しに戻して
くれる。

地べたに自分の足か
つくことで、土地と
ふれぬい、土地の力を
いただくことができる。
あまりにも早く時が
流れて何かを置き
忘れてしまったら
少しづつ歩くことで
まっとう何かを教え
てくれる。
酒井雄哉 大阿闍梨

安居は長曾我部一族のひと
安居但馬守が統治していた。

安居林道の対岸にある岩黒山跡。
(備後川) 土佐藩の主要銅山で、
文政・天保の頃の最盛期には
採銅者や運搬人など800人が
立ち働いた。盛況をまねくと
伝えられている。

浦島太郎伝説

土佐の昔話には、竜宮城から
戻った浦島太郎は、仁淀川を
さかのぼって山に登りそこで
玉手箱を開けた。その山が筒
上山、手箱の山と伝わり、環
姫様は太郎を追って仁淀
川をさかのぼって来たが、大滝
滝に行くと手をはさまれ、竜に
客を変えて滝を上るが、こ
ういふ、楽しみのおまじないに
身を投げたといわれる。

手箱山には氷室があり
夏には氷塊を藩主に
献上していた。
土佐にある氷室神社は
その中核地点であつたと
考えられている。

安居川

氷室上の図

山行
2016.8.14

土佐の峠風土記
四国の1000m山
木橋

鹿屋

登山口

国道439号より
安居渓谷を徒歩
17km

安居林道